

より安心・安全なまちづくりに向けて

世界規準の取り組み

「セーフコミュニティ活動」を始めます

健康で、安心・安全に暮らしたいという人々の願いを叶えるためには、危険を予防し、災害に強いまちづくりのしくみが必要です。

甲賀市では、それに対する答えのひとつとして、すべての学区で発足した自治振興会や、従来から地域で取り組んでこられた安心・安全の活動を基に、WHO(世界保健機関)が推奨する世界基準の活動「セーフコミュニティ活動」に取り組んでいきます。

セーフコミュニティって
どんな取り組みですか？



「セーフコミュニティ」とは、「安心・安全に向けて、地域ぐるみで取り組んでいるまち」として、世界基準によって認証されたまち・地域のことです。また、このセーフコミュニティの基準によって、安心・安全なまちづくりに取り組むことを「セーフコミュニティ活動」と



あらゆる事態を想定して
実践的な訓練も

世界基準ってどんな基準？



セーフコミュニティには、大きく分けて七つの基準があります。最も基本的なことは、「まちぐるみ・地域ぐるみで取り組む」ということが大切です。行政だけ、あるいは特定の人だけが取り組むのではなく、地域住民、専門機関や関係団体など、あらゆる分野・立場の人が、協力・連携して取り組んでいくことが求められます。また、その取り組みは、「まちのみんなのためのもの」でなくてはなりません。見守りや手助けが必要な人、被害を受けやすい立場の人(子ども、高齢者障がい

言います。セーフコミュニティ活動は、「事故やけが、暴力など、人の力によって引き起こされるものは、人の力によって防いでいく」とする活動です。
セーフコミュニティの認証を行うのは、世界各地域にあるWHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センターです。セーフコミュニティ活動は、WHOが提唱する「健康な生活は安全な環境から」安全な環境はみんなで作るもの」という考え方がルーツとなっており、「事故やけがは、科学的にデータを蓄積し、分析・評価すれば、予測・予防できる」との理念のもとに始まりました。そこで、セーフコミュニティ活動は、これまで保健衛生や福祉等の分野で展開されてきた科学的な手法・しくみを取り入れながら、事故やけがの予防活動を展開していきます。

者の方々や、日本語がわからない方などにも有効な取り組みをしていくことが必要です。

次に、「科学的に必要性や効果を検証・評価すること」で、取り組みをわかりやすく「見える化」することも特徴です。「科学的な検証・評価」があれば、これからの取り組みをより適切で効果的なものにしていきますし、「見える化」すれば、皆さんの関心や安全意識を高めることが期待できます。これらの基準は、最終的には、より安心・安全なまちをつくること、そしてその取り組みに、まちの皆さんに参加していただくことをめざすものです。

セーフコミュニティ活動には
どんな効果がありますか？



セーフコミュニティ活動による効果として、「より安心・安全なまちになる」ことが挙げられます。さまざまな取り組みによって、まちの皆さんの安全意識が向上し、事件・事故の発生が抑止され、まちの安全度が上がることが期待できます。



▲地域で防災訓練

また、「地域が活性化し、地域住民の信頼と絆が深まる」ことです。セーフコミュニティは、「安心・安全」を合言葉に、まちぐるみ・地域ぐるみで取り組みます。このことで、地域のコミュニティがさらに活性化し、人々との関わりがさらに強まっていきます。

これまでの「安心・安全の取り組み」とは違うのですか？



これまで地域や市民の皆さんが取り組んできた安心・安全の活動、例えば、交通安全、防犯、防災などは、すべてセーフコミュニティにつながる活動です。また、子ども達がいじめや暴力に巻き込まれないための見守りや啓発、高齢者の転倒防止のための教室、一人暮らしの方のための声かけ・見守り活動なども含まれます。だれもが生き生きと安心・安全に暮らしていけるまちをめざす取り組みは、すべてセーフコミュニティにつながる活動と言えます。ただし、「世界基準のしくみを整え、それに沿って取り組んでいる」ことがポイントとなります。



▲交通安全への意識向上を

また、セーフコミュニティの活動により、事故やけがの発生が減ること、医療費や介護費用などの社会保険費が削減することにもつながります。セーフコミュニティの発祥地、スウェーデンでは、事故によるけがが約30パーセント減少した実績があります。

そして、世界基準の認証取得による「市や地域のイメージアップ」。安心・安全なまち甲賀市を世界に向けて発信できます。

認証までには、約2年間の取り組みが必要です。甲賀市では、セーフコミュニティ活動のためのしくみを整え、甲賀市にふさわしい方法やテーマを考えながら、地域の皆さんと連携・協働して取り組んでいきます。これからの活動に、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

問い合わせ
危機管理課 安心安全係
☎65・0665